

平成25年度事務事業評価議会評価報告書に対する予算反映等改善書

事業名 4-2-3 市道整備事業

【予算反映等改善事項】

道路や橋をはじめとする道路施設等の社会資本については、高度経済成長期に集中的に整備され、建設後30年から50年が経過し、急速に老朽化が進行しています。

このことから、平成25年度においては、市道整備事業により国の経済対策の一つである「地域の元気臨時交付金」を活用し、市道の改良や修繕を行い、通行の安全の確保や利便性の向上等を図りました。

今後においても、国・県の有利な補助金・交付金を活用しながら、引き続き点検による健全度の把握と予防保全対策を実施するなど、長寿命化を戦略的に推進し、効率的な維持管理に努め、市民の安全・安心で住みよいまちづくりに寄与することができるよう整備を進めてまいります。